

広報

2016  
平成28年



# 奥出雲

6

No.135

奥出雲の地に伝わる伝統の響き  
田植え囃子



今月号の主な内容

子育て応援リユース事業	2
総合戦略事業評価委員会を開催	6
“豪雨災害”に備えて	7
みんなの掲示板	11

わたしたちの町

人口	13,417人
男	6,441人
女	6,976人
世帯数	4,839世帯
6月1日現在(外国人含む)	

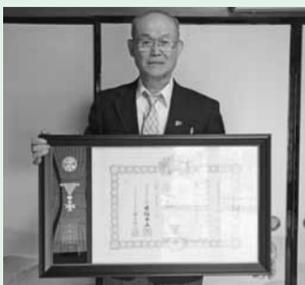
# 春の叙勲 受賞おめでとうございます



旭日双光章 井上 晃さん(横田)

井上さんは、昭和34年長崎大学を卒業後、長崎大学病理学教室、広島大学原爆放射能医学研究所、長崎大学原爆放射能医学研究所助手、講師を経て、長崎市立市民病院内科医長、部長として勤務。昭和54年に井上医院を継承し、これまでに仁多郡医師会の理事、副会長、雲南地区医師会の理事、そして島根県医師会の理事として医師会の発展、医学の振興に注力されました。

また、地域住民の相談役として日夜いとわず対応し、地域医療、学校保健、国民健康保険の推進に寄与されています。



端宝単光章 田村 久夫さん(横田)

田村さんは、昭和47年に旧横田町消防団に入団し、平成9年に横田分団長、平成11年に消防団本部付、平成13年5月からは副団長に就任されました。

平成17年3月には、旧仁多町消防団と旧横田町消防団の統合に尽力し、奥出雲町消防団においては統括副団長を務められ、退団までの2年間は奥出雲町消防団の要職にありました。

通算34年10ヶ月の間、消防の使命遂行に心魂を傾け、地域における消防の発展に尽瘁されました。



## 子育て応援リニューアル事業の開催

6月4日、三成幼稚園で子育て応援リニューアル事業が行われました。この事業は、家庭で使わなくなった子育て用品等を提供してもらい、これから子育てをする家族へ譲り、再利用いただく取り組みです。

この日は、家庭に眠っていた子ども服や絵本、室内遊具などが多数集まり、子育て中の家族が必要なものを譲り受けていました。

また、会場では人形劇の公演があったり、カフェも設置されたりして、家族で楽しむ姿や交流する姿がみられました。

町ではこの事業を通して、子育て用品が各世代をつなぐように、まごころをつなぎ、同時に子育て家族のコミュニティの輪を広げるきっかけになればと期待しています。

今回は、横田幼稚園で開催する予定です。詳細は、子育て応援情報サイト「ママフレ奥出雲」や町内で配布されるチラシで確認してください。

▼ママフレ奥出雲  
http://okuzumo-town.mamafre.jp/

## 一味同心塾

田植え交流会

今年で15回目となる田植え交流会が5月30日、阿井地区の一味同心塾前の水田にて行われ、町内外から約100人が参加しました。

この交流会は、「米づくり実行委員会」主催で、田植えを通して都市住民との交流や食の安全について考えようと開催されています。はじめに神事が行われ、田の神「サンバイさん」に豊作を祈願しました。その後、内谷田植え離子保存会による華やかな田植え離子が披露されました。

続いて、参加者が地元の方の指



一味同心塾 中村成子館長



導を受けてから水田に入り、手植えに挑戦しました。泥に足をとられながらも着実に植えていき、あつという間に田植えを終わらせました。今年も島根リハビリテーション学院の1年生が参加し、賑やかな雰囲気の中で交流を深めました。

今後は水田管理を行い、秋には稲刈りの交流体験が行われる予定です。

## 奥出雲町ならではの子育ての取り組み

もっともっと子育てがしやすい町になるよう、様々な取り組みをしています。

**1** 保育所を経営基盤とし、幼稚園教育の良さを活かした幼保一体化施設「幼稚園」。

多様化する保育ニーズに応えるための幼保一体化施設である幼稚園を全町に整備しています。これにより、発達年齢に応じた一貫した方針に基づく教育・保育が可能となります。また、異年齢児と一緒に過ごすことで得られる教育効果もあり、子どもたちの成長にも預ける側にもメリットのある施設です。

詳しくはこちらをcheck!

**2** 嬉しい出産祝い金

出生されたお子様1人につき、町内で使用できる期限付商品券10万円分を贈呈します。

**3** 第2子・第3子の保育料を軽減します。

幼稚園に入園している家庭に、保育料や給食費等様々な軽減をしています。詳細は、子育て支援課にお問い合わせください。

※その他にも子育てに役立つ様々な施策があります。詳細は子育て支援課(52-2206)にお問い合わせください。

## みんなの声を胸に...

### 小学校連合体育大会

5月18日、三成運動公園陸上競技場で第12回奥出雲町小学校連合体育大会が開催されました。

町内全小学校の3年生以上が参加し、トラックとフィールドで25種目の熱戦が繰り広げられました。この日に向けて、児童たちは4月からそれぞれの小学校で練習を重ねてきました。普段とは違う雰囲気、緊張した表情を見せていましたが、これまでの成果を発揮しようと、全力で競技に挑戦する姿がみられました。

また、児童たちの頑張る姿に、各小学校の応援席や駆けつけた多くの保護者から熱い声援が送られました。児童にとって、自己記録への挑戦や他校との親睦を深めることのできた思い出に残る大会となりました。



## 子ども武者行列 要害山山城祭

5月29日、三沢地区の要害山において、戦国武将三沢氏の遺徳を偲ぶ山城祭が三沢城跡保存会の主催で行われました。

はじめに、古くから禊の水として言い伝えられている三澤池の水を汲む「お水取り神事」が行われました。その後、三沢小学校児童や三沢幼稚園児と地域の方が、手作りの甲冑を身にまとい、麓のみざわの館から山頂まで、ほら貝や太鼓の音を響かせながら武者行列を披露しました。



三献の儀



山開き神事

山頂では、児童たちにより戦の出陣式である「三献の儀」が行われ、敵を打ちとって、勝ち喜ぶことを意味する「打ち鮑（生アワビを叩いて延ばし干したのもの）」、「勝ち栗（干しグリ）」、「昆布（干したコンブ）」が大将に献上されました。「いざ、出陣じゃ。えい、えい、えい」「おー、おー、おー」と元気のよい掛け声が上がると、集まった地元関係者や保護者などから大きな拍手が送られました。続いて、山開き神事が執り行われ、登山者の安全と地域の発展を祈願しました。

## 大峠地区で携帯電話が利用できるようになりました

平成27年度の携帯電話等エリア整備事業（携帯電話基地局整備）により五の畑局（大馬木地区大峠地内）を開設しました。これにより不感地帯であった大峠地区において携帯電話が利用できるようになりました。

利用できる携帯電話事業者は、ソフトバンクです。



五の畑基地局の鉄塔

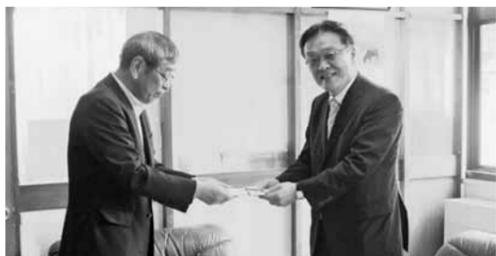
## 株式会社ケイズからご寄付を頂きました

株式会社ケイズから、設立40周年の記念事業として100万円が町に寄付されました。

株式会社ケイズは鳥取県米子市に本社がある様々なシステムサービスを提供する会社で、奥出雲町では住民情報を管理するシステムを導入しています。

松本 啓代表取締役から「私たちの会社が40年続けてこられたのも自治体を中心としたお客様のおかげであり、地域貢献の一環としてお世話になったお客様への還元をしていきたい」と勝田町長に寄付金を手渡されました。

寄付金については奥出雲町発展のため有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



松本 啓代表取締役から寄付金を受け取る勝田町長

## 奥出雲町消防団協力事業所

吉川工務店が認定されました

奥出雲町消防団協力事業所に吉川工務店（大馬木）が認定され、6月1日に町より表示証が交付されました。

この制度は、消防団活動に積極的に協力している企業に対して町長が表示証を交付し、地域の消防防災力の充実・強化等を一層推進することを目的に認定するもので、今回で9事業所目の認定となりました。



表示証を受け取る吉川光則社長

## 田植え交流会

大手食品総合企業と産地生産者

全国で外食・中食事業を展開する株式会社柿安本店（三重県桑名市）の赤塚保正社長らが町に訪れ、関係者と田植えをして親ほくを図る「田植え交流会」が5月17日、大馬木にある柿安指定農園で開かれました。

この日、赤塚社長らが田植機を使い、地元農家の方の指導を受けながら、およそ15㍍の田んぼに苗を植えました。

この交流会は、奥出雲仁多米の主催で4年前から始まり、毎年田植えの時期と稲刈りの時期の年2回開かれています。



田植え機を運転する赤塚社長

## 「豪雨災害」 いざという時のために！

### 【災害への備え】

防災には町民の皆様の協力が何より大切です。日頃から次のことに十分注意しましょう！

### ～日頃から注意すべき点～

●すぐに避難できますか？



避難用具の準備

●どこへ避難しますか？



避難所、避難路の確認

●いつ避難しますか？



防災情報の確認

●だれと避難しますか？



声を掛け合って早めの避難

### ～こんな時には気をつけましょう～

- 山鳴りがする
- 降雨が続くのに渓流の水量が減る
- 沢や井戸の水が濁り始めた
- 小石が落ちたり、崖が崩れ出す
- 崖にひび割れができる
- 流れが急に濁ったり流木が混ざる
- 斜面から急に水が湧き出した
- 斜面や地面にひび割れができる
- 崖から急に水が吹き出す

### 【お問い合わせ先】

役場総務課 危機管理情報グループ 有線：31-5228／電話：54-2505

## 耐震改修等にかかる費用の一部を助成します ～奥出雲町木造住宅耐震化等促進事業補助金～

一定の条件を満たす木造住宅について耐震改修を行うものに対して、その耐震診断や改修等に要する費用の一部を助成します。

この補助金の詳細につきましては、役場財産管理室までお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】 役場財産管理室 情報 31-5231／電話 54-2530



## 教育委員に荒金さんが再任



任期満了に伴い、5月25日付けで、荒金勇吉さん（横田）が再任されました。任期は4年間です。よろしくお祈りします。

また、教育委員長には横路仁朗さん（亀嵩）が再任となりました。



横路委員長（左）と安部教育長

職名	氏名
委員長	横路 仁朗
委員(委員長職務代理者)	荒金 勇吉
委員	谷尻 圭子
委員	松原 律子
教育長	安部 隆

▲教育委員会の構成

## 肉用子牛共進会の開催

6月9日、仁多中央家畜集会所において今年度第1回目の奥出雲町肉用子牛共進会が開催されました。

町内9地区から選ばれた36頭の肉用子牛が出品され、審査員によって個体審査、比較審査が行われました。

会場には町内の畜産関係者など約200人が訪れ、審査の様子を見守っていました。審査結果は次のとおりです。

成績(序列)	各号	出品者	地区
首席	ふくめぐみ5	藤原トミ子	横田
次席	はる5	高橋幸雄	鳥上
三席	あさひ	内田 勇	三沢
四席	たかやま5	三島智幸	八川
五席	きくこ	福田正信	八川
団体優勝	八川 支部		



「主席に輝いた「ふくめぐみ5」号

## 戦略事業の評価委員会を開催

「奥出雲町まち・ひと・しごと創生総合戦略」推進の一環として、平成27年度に実施した事務事業に係る評価委員会が5月17日、カルチャープラザ仁多で開催されました。住民や産業団体、教育、学識経験者など、町内外から選出された評価委員9名が出席し、人口減少の克服と地方創生に向けた意見交換が行われました。

同戦略は昨年10月に策定。戦略に基づいて実施した事務事業について、外部委員が評価を行うことにより、客観性や透明性を確保し、戦略の視点の多角化が図られます。審議された評価結果については、町で精査、検討を行った後、今後の事務事業に反映され、町政運営に役立てられます。

当日、委員長には植田良二商工会長が就任。昨年度、町が実施した事務事業の中から、施策の方向性ごとに選定した重点8事業、地方創生交付金に係る10事業などについて意見交換されました。委員からは「行政と民間がより協力した事業形成が必要」「町内は多世代家庭が多く、核家庭向けのサポートが欠けている」など、活発な提案がありました。

審議された内容については、今後ホームページで公開する予定です。



意見交換の様子

～ひとりで悩んでいませんか～

## ○● ひきこもり家族教室のご案内 ●○

ひきこもりに関する知識や本人さんへの対応の工夫を学び、ご家族同士で語り合う「家族教室」を開催します。ご家族の不安や焦る気持ちを和らげることを目的とした場です。お気軽にご参加ください。

- 対象：ひきこもり当事者（中学校卒業後の方）のいるご家族。
- 開催日時：第1回 8月8日（月） 13:00～16:00  
※ 第2,3,4回については、松江会場または出雲会場に参加することができます。
- 会場：雲南保健所 集団指導室
- 申込み方法：事前申込み制。電話、ファックス、郵送のいずれかで下記までお申込みください。
- 締め切り：平成28年7月25日（月）

### ○●申込み・問い合わせ先●○

島根県立心と体の相談センター 相談判定課  
〒690-0011 松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根2階  
電話 0852-32-5905 Fax 0852-32-5924



## 島根県国際交流事業 ホストファミリー募集！

日本の日常生活を体験することを目的としたホームステイを受け入れてくださるホストファミリーを募集します。

ホストファミリーの皆様にも交流の楽しさや意義を感じてもらえる絶好のチャンスです。皆様からのお申し込みをお待ちしております。

- ① 綺麗な海を守る日韓中高校生フォーラム in しまね  
期間：平成28年7月23日（土）～平成28年7月24日（日）  
受け入れ青年：韓国の中高校生 男女  
(1家庭につき1～2名)  
送迎場所：出雲国際交流会館
- ② 2016北東アジア交流の翼 in しまね  
期間：平成28年8月20日（土）午後～平成28年8月22日（月）  
朝までの2泊3日  
受け入れ青年：中国・韓国・ロシア・モンゴルの18歳～30歳の青年  
(1家庭につき1名程度)  
送迎場所：松江市、出雲市

締切：平成28年7月15日（金）  
申込み：島根県文化国際課 担当：野津  
電話：0852-22-5654 メール：c-kokusai@joe2.pref.shimane.jp  
その他：詳しくはHPをご覧ください



## 朝食を毎日食べよう

6月は食育月間です。今月は、改めて「食」の大切さについて考えてみましょう。

人が生きていくための基本となり、心や身体の成長の基礎となるのが食事です。健康に暮らすためには、色々な経験を通して「食」についての知識と、適切な「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活を送ることが出来るようになることが大切です。

食育月間である今月、特に各ご家庭で実行していただきたいことは、朝ごはんを毎日食べることです。最近、若い世代や小中学生で、食べていない人や食べていても内容がよくない人がおられます。

朝、起きたときは車で言えば、ガソリン切れの状態です。朝ごはんは、ご飯、パンなどの穀類を食べ、昼までのエネルギーを補給しましょう。また、起床時は低体温の状態です。体を温める働きをする肉、魚、卵、大豆製品などのたんぱく質を欠かさずに食べましょう。野菜や果物のビタミンを取り入れて代謝をよくし、1日を快調にスタートしましょう。

生活習慣病の予防のためにも、これを機会に改めて自分自身の食生活について確認してみましょう。朝ごはんをきちんと食べ、3食のリズムが整うと、間食・夜食を控えることができ、肥満など生活習慣病予防につながります。

～仁多米と地元野菜の美味しい適塩みそ汁で、1日を元気にすごしましょう～

主食・主菜・副菜をそろえてバランスの良い朝食を毎日食べましょう



## 全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

子どもをめぐる様々な人権問題の解決を図るため、松江地方務局と島根県人権擁護委員連合会ではいつもより相談時間を延長して全国一斉に電話相談を受け付けます。

いじめや学校、家族のことなど普段の生活の中で悩みのある人は、お気軽にお電話ください。法務局職員や人権擁護委員が中心となって下記のとおり相談に応じます。

相談は無料で秘密は厳守されます。

「子どもの人権110番」 0120-007-110 (フリーダイヤル)

【期間】 6月27日（月）～7月3日（日）

【時間】 平日：午前8時30分～午後7時  
土曜日・日曜日：午前10時～午後5時まで

【お問い合わせ先】 役場町民課町民グループ 電話54-2510 有線31-5105

## 平成28年度戦没者遺児による慰霊友好親善事業の実施について

日本遺族会では、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。先の大戦で父等を亡くされた戦没者の遺児の方を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の方と友好親善をはかることを目的としています。

参加費用は10万円です。

実施地域・日程等の詳細は、【日本遺族会事務局 03-3261-5521】まで。

お申込は、お住まいの各都道府県遺族会へ。

## 介護支援専門員（ケアマネージャー）実務研修受講試験

介護支援専門員は介護保険制度で居宅介護支援等を行う専門職種です。  
この試験の合格者は所定の実務研修を受講することにより介護支援専門員として従事することができます。

- ▷試験の日時 平成28年10月2日（日）午前10時開始
- ▷会場 島根大学（松江市）島根県立大学浜田キャンパス（浜田市）
- ▷受験資格 保健・医療・福祉分野で5年以上（要件によっては10年以上）の実務経験を有する者
- ▷受験手数料 7,070円
- ▷申込期間 平成28年6月22日（水）～7月13日（水）当日消印有効
- ▷要項の配布 仁多庁舎健康福祉課、横田庁舎税務課
- ▷お問合せ先 県庁高齢者福祉課 TEL0852-22-6520

### 中小・小規模事業者等出産後職場復帰促進事業

## 出産後の復職を応援します！

島根県では、従業員が出産後職場に復帰しやすい職場環境づくりを推進し、出産や育児による離職を減らし継続雇用を促すため、小規模事業者等に奨励金を支給します。

<b>対象事業者</b>	従業員50人未満の小規模事業者等	
<b>支給要件</b>	従業員が出産し、職場復帰後3ヶ月以上雇用 ※平成28年1月1日以降に復職された方	
<b>事業者への支給額</b>	①従業員が育児休業を3ヶ月以上取得した場合 20万円/人 ②①以外（育児休業が3ヶ月未満等）で職場復帰した場合 10万円/人	
<b>お問い合わせ先</b>	松江商工会議所	0852-25-2556
	島根県商工会連合会 本所	0852-21-0651
	石見事務所	0855-22-3590

詳細は、島根県雇用政策課ホームページで確認してください。

## 観光案内ボランティア募集

奥出雲観光文化協会ではボランティアで町内の観光案内をしてくれる人を募集しています。

- ◆期間：土日祝日（4月～11月）
- ◆場所：出雲横田駅前だんだんスクエア  
または三成サイクリングターミナル
- ◆性別・年齢は問いません
- ◆基本はボランティアですが若干のお礼をします
- ◆観光案内のための研修会・勉強会を実施します

【問い合わせ先】 役場観光推進課（54-2504）  
または奥出雲観光文化協会（54-2260）

## みんなの掲示板

### 木次線フォトコンテスト 作品募集

今年、木次線が開業してからちょうど100周年を迎えます。その節目にあたり、歴史を伝える写真、沿線の風景、懐かしいあの頃のひとコマなど、木次線や沿線の魅力を伝える写真を募集します。

◆テーマ  
木次線や沿線の魅力、これまでの歩みを写真を通じて次世代に伝える



0854-54-2522

仁多郡奥出雲町三成358-1  
奥出雲町役場企画財政課内  
木次線開業100周年記念事業実行委員会「フォトコンテスト係」

### ◆部門

○自由部門（沿線風景・町並み・走行風景など）

○歴史部門（今日までの記録写真、木次線管内での思い出写真など）

### ◆応募方法

・お一人様3点まで応募できます。ただし、1人1賞とします。  
・郵送または持参により提出してください。

・提出サイズは、A4または4切り（ワイド可）以下とします。

※詳細はお問合せください。

### ◆応募締切

8月31日（水）必着

### ◆応募・問合せ先

〒699-1592  
仁多郡奥出雲町三成358-1  
奥出雲町役場企画財政課内  
木次線開業100周年記念事業実行委員会「フォトコンテスト係」

### 木次線開業100周年にぎわい募集中！

木次線開業100周年記念事業実行委員会では、地域のみならず「催しでの木次線パネル展示」「木次線の利用促進運動」「駅舎を利用した活動」「地域づくりの二環としてのボランティア支援」「木次線を利用したノーマイカーデーの実施」など様々な活動や協力いただける取り組みを募集しています。

取り上げさせていただいた活動・取組については、特設ホームページにて公開していきます。

### ◆木次線開業100周年HP

http://kisuki-line.com/

### ◆問合せ先

木次線開業100周年記念事業実行委員会（奥出雲町役場企画財政課）

0854-54-2522

### 鉄のまほろば 山陰たたらを訪ねて

たたら製鉄が営まれている中国山地の各地を訪ねて綴った山陰中央新報紙面連載企画「鉄のまほろば」を単行本化。経済、文化、



発売期間：7月6日（水）～7月29日（金）  
この宝くじの収益金は市町村のまちづくりに使われます。  
お買い求めはお近くの販売所で

### 電波に関するお困りごとやご相談

電波は消防・救急・放送・携帯電話など、私たちの生活の安心・安全のために使われています。不法電波は、こんな大切な通信を妨害します。

### ◆発行 山陰中央新報社

0852-32-3420

◆定価 本体1,500円＋税

◆仕様 A4版、130ページ、オールカラー

中国総合通信局では、不法無線局による混信・妨害、テレビ・ラジオの受信障害など、電波に関する相談電話を開設しています。

◆不法無線局、混信・妨害相談

（082）222-3332

◆受信障害（テレビ・ラジオ）

（082）222-3383

### ◆電波利用料

（082）222-3308

### ◆その他行政相談

（082）222-3314

## 健康・栄養相談日(偶数月の第2月曜日)

メディア等から食情報があふれています。  
お気軽に保健師・管理栄養士にご相談ください。

(平成28年度の予定) 9:00~17:00

H28			H29	
8月	10月	12月	2月	
8日	17日	12日	13日	

《お問い合わせ》

奥出雲町役場 健康福祉課  
健康づくり推進グループ  
TEL:54-2781  
有線:31-5783

## 協力隊と井戸端会議

地域おこし協力隊12名は町民の皆さんとお話したいと日々思いを募らせています。お散歩ついでに、学校帰りに、お仕事終わりに…是非まちのこと、皆さんのこと教えてくださいませんか?お待ちしております!

と き: 7月7日、14日、28日(木)15時~20時

と ころ: みんなの場所 まつ(旧松葉屋)

問 合 せ 先: 役場町民課(54-2510) 担当: 内田

## 島根県女子ゲートボール選手権大会 チーム「かめだけ」優勝

5月8日、出雲ドームで開催された第32回島根県女子ゲートボール選手権大会において奥出雲町から出場したチーム「かめだけ」が優勝しました。本大会は国民体育大会予選島根県大会を兼ねており、10月に広島県で開催される中国大会に出場される予定です。



## 高校総体ボート競技 応援にご協力ください!

平成28年度全国高等学校総合体育大会が7月28日から8月20日まで中国5県で開催されます。雲南市・奥出雲町のさくらおろち湖はボート競技の会場となっております。皆さんの応援が高校生の方に力になります。大会の成功に向けご協力をお願いします。

### ◆競技種目

○男子

距離 1,000m

舵手つきクォドルプル(4×+)

ダブルスカル(2×)

シングルスカル(1×)

○女子

距離 1,000m

舵手つきクォドルプル(4×+)

ダブルスカル(2×)

シングルスカル(1×)

### ◆競技会場

島根県さくらおろち湖

ボート競技施設

### ◆競技日程

7月29日(金) 予選

7月30日(土) 敗者復活戦

7月31日(日) 準々決勝

8月1日(月) 準決勝、

順位決定戦、決勝

## 平成28年度雲南手話奉仕員 養成講習会(入門)受講者募集

聴覚障がいの生活や福祉について、理解と認識を深めるとともに、手話で日常会話を行うために必要な手話単語や表現技術の習得を目的に開催します。

### ◆期間

7月	23日、30日
8月	6日、20日
9月	3日、17日
10月	1日、8日、22日
11月	12日、19日
12月	3日、17日
1月	14日、28日
2月	4日、18日
3月	4日、18日

### ◆時間

※7月のみ13時半~16時半

### ◆会場

三刀屋農村環境改善メインセンター  
(雲南市三刀屋町三刀1441)

## く口座振替のお知らせ

税金使用料など公共料金の6月分の口座振替は6月30日(木)です。今回の振替は次の13項目です。

- 町県民税(第1期)
  - 国民健康保険税(第3期)
  - 情報通信使用料
  - 簡易水道使用料
  - 下水道使用料
  - 保育料
  - 住宅使用料
  - 住宅駐車場使用料
  - 住宅共益費
  - 老人ホーム入所費用等徴収金
  - 訪問看護利用料
  - 介護サービス利用料
  - 介護老人保健施設利用料
- \*納税通知書等で金額をご確認いただき今一度通帳残高をお確かめいただきますようお願いいたします。

### 下水道使用料金

(公共・農集合併)について  
◎使用人数の変更(転入・転出・出生・死亡)があった場合は、速やかに役場水道課へ届出を提出していただき、使用人数によって使用料金が変わります。

### ◆対象

雲南地域に在住・在勤で手話奉仕者として活動を希望し、平成29年4月から開催予定の基礎課程を引き続き受講可能な方

### ◆定員

20名

### ◆受講料

無料

### ◆申込み締切

7月8日(金)

### ◆問合せ先

〒690-2405  
雲南市三刀屋町古城45・6  
社会福祉法人雲南広域福祉会  
地域活動支援センターパレット  
☎0854-45-0020  
FAX 0854-45-2895

「みんなの掲示板」では、

町民の皆様の掲示板として活用いただくよう、イベント情報や各種募集など様々な情報を募集します。

掲載方法など詳しくは、役場総務課総務グループまでお問い合わせください。

電話 54・2505

有線 31・5225

なお、内容によっては掲載をお断りする場合がありますのでご了承ください。

## 新着図書案内

### 今月のピックアップ

『半減期を祝って』 津島 佑子/著 講談社 刊  
みなさま、おなじみのセシウム137は無事、半減期を迎えました。祝いましょう!30年後のニホンの未来像を描き絶筆となった表題作ほか、強くしなやかに生きる女性たちの姿を追った「ニューヨーク、ニューヨーク」「オートバイ、あるいは夢の手触り」を収録。女性や弱者、辺境のものたちへの優しい眼差しと現状への異議一。日本を超えて世界規模の視野を切り拓き続けた津島文学のエッセンスがここにある!本年2月逝去した著者の遺作。(出版社紹介より記載)



### カルプラ仁多図書室

『ままならないから私とあなた』 朝井 リョウ 著  
『食べる私』 平松 洋子 著  
『今さら聞けない経済教室』 池田 信夫 著  
『伝えたい味昔ながらのおかず』 中村 成子 著  
『妖怪バス旅行』 広瀬 克也 作  
『オニのサラリーマン』 富安 陽子 文  
『ママはお医者さん』 あさの あつこ 作

7月の休室日  
月曜、祝日  
29日【月末休室】

### 横田コミセン図書室

『大岸壁』 笹本 稜平 著  
『防諜捜査』 今野 敏 著  
『幸せになる勇気』 岸見 一郎 著  
『老人の壁』 養老 孟司 著  
『給食室の日曜日』 村上 しいこ 著  
『おしりたんてい やみよにきえるきょじん』 トロル 著  
『くらべてわかる野鳥』 叶内 拓哉 著

7月の休室日  
日曜、月曜、祝日  
29日【月末休室】

# 7月の行事予定

1	金	出張年金相談(役場仁多庁舎)	20	水	
2	土	古紙回収(八川、馬木)	21	木	3歳児健診(H24年11月・12月生)
3	日	八川地区町民運動会	22	金	
4	月	特定健診(横田地域) こころの健康相談日(奥出雲健康センター)	23	土	古紙回収(三成、亀嵩)
5	火	特定健診(横田地域)	24	日	日曜納付相談(横田庁舎)
6	水	特定健診(仁多地域)	25	月	無料法律相談・講演会(カルチャープラザ仁多) 13:00～17:00
7	木	特定健診(仁多地域)	26	火	大腸がん検診(八川コミュニティセンター、八川本郷、大谷、雨川)
8	金	特定健診(仁多地域)	27	水	
9	土	古紙回収(布勢、阿井、三沢)	28	木	乳児健診(H28年2月・3月生) 船通山宣揚祭 オレンジカフェ(パスカル)14:00～16:00 平成28年度全国高等学校総合体育大会 ボート競技(さくらおろち湖)～8/1
10	日	第24回参議院通常選挙 結婚相談所(雲州そろばん伝統産業会館)10:00～12:00			
11	月				
12	火	結婚相談所(社協仁多事務所)10:00～12:00	29	金	子宮頸がん検診 AM (布勢コミュニティセンター、亀嵩公民館) 子宮頸がん検診 PM (あいコミュニティセンター、三沢公民館、奥出雲健康センター) 乳がん検診(横田地域)
13	水				
14	木	素読論語「仁多志学塾」(多根自然博物館)			
15	金	乳がん検診(横田地域) 出張年金相談(役場横田庁舎)	30	土	子宮頸がん・乳がん検診(横田コミュニティセンター)
16	土	古紙回収(鳥上、横田)	31	日	第60回島根県消防操法大会(出雲市)
17	日	第41回雲南地区消防団操法大会(雲南市)			
18	月	海の日			
19	火				

7月10日は  
参議院選挙です

～あなたの一票を大切な未来へ～

